

第 25 回全国青年対策交流集会 感想文

関西地方築港支部 吉田 永遠

今回、全国青年対策交流集会に初めて参加しました。交流集会に参加するまでは、青年部の活動に対して漠然とした視点を持っておりました。3 日間という短い期間でしたが、全国の青年層の皆さんと交流を通じて、多様な意見を共有することができました。交流に伴い、自身の価値観や視野を広げられたことが貴重な経験を得られたと感じております。

1 日目と 2 日目にて全港湾の歴史を学ぶことで過去の活動内容について知ることができ、知見を深めることができました。3 日目の最終日には、今後の青年部のあり方について、各班でまとめた内容を発表しました。それぞれの発表を聞いて、異なる視点を持つことができ、勉強になりました。歴史から学んだ過去の情勢や背景を心に留めながら、組合活動に励みつつ、今後の次世代に繋げられるような行動をしたいと思いました。

最後に、今年度の青年部の年間スローガン『全員が主役！団結を力に！』を体現できるよう、一人一人が主体的に取り組むことが一組織として大きな力になることと信じて、今後の活動でも意義を持って取り組みたいと存じます。